

釧路南ロータリークラブ会報

第41回 例会報告 2019.5.31 通算1770回

・点 鐘 亀岡会長

・誕生祝

川野 龍弥会員 S48.5.31 (46歳)

長江 勉会員 S26.6.1 (68歳)

・ロータリーソング

「手に手つないで」



ソングリーダー 寺口 美由紀会員



誕生祝 上川原会員



誕生祝 菊地会員

・入会記念祝

安藤 整治会員 H2.6.1 (29年目)

宮崎 結華会員 H27.6.5 (4年目)

・結婚祝

石井 昌宏会員 H30.6.3 (1年目)



安藤 整治会員





結婚祝 長江会員

・会 長 挨拶



会員の皆様こんにちは。

本年度第 41 回目の例会会長挨拶をさせていただきます。
 又、弱者である小学生への無差別殺傷事件が川崎市で発生しました。犯人は自殺しましたが、二人が死亡し多数が負傷しました。犯人はなぜこのような道ずれ事件を起こすか、私には理解できません。国としても方針が出ましたが、地域においてもこのような事件が起こる可能性が有ります。ロータリアンでもある皆さんも、関心を持ち、万が一事件が起こりそうな場面に遭遇した時には、勇気を持って行動してくださいようお願いいたします。5月26日に第7分区の飲酒運転撲滅キャンペーンのパークゴルフ大会が開催されました。釧路地域においても年間 50

件以上の検挙が有り、交通事故も多発しているようです。会員の皆様に置かれましても、社員が検挙や事故を起こすと社会的責任が発生し、会社に多大な損害が起こりますので、お互いに声を掛け合い飲酒運転をなくしましょう。

会長・幹事の任期も後ひと月になりました。これに伴い最後の会長・幹事会が、6月8日に川湯温泉で行われます。早いようで長い一年でしたがこれを期に肩の荷が下りるような感じです。あと1ヶ月有りますので残りの例会に気を引き締め遂行していく覚悟です。どうぞ協力宜しくお願い致します。

以上 41 回目の例会、会長挨拶とさせていただきます。
 ありがとうございました。

・幹 事 報 告



- * R I 日本事務局より 6 月のロータリーレートは 1 \$ 110 円です。(6 月のレート適用は 6/1 以降に事務局口座着金が対象です。5 月 112 円/\$)
- * 釧路北・東・ベイ RC より 6 月の例会プログラムが届いております。
- * 出版社より「ポール・ハリスものがたり」発行の

お知らせが届いております。

* 釧路交響楽団協力会より 第 22 回サマーコンサートのご案内と招待券が届いております。招待券は 2 枚ございますのでご希望の方は幹事までお知らせください。

各資料は回覧しておりますのでご一読ください。

・委員会報告

親睦委員会 石井会員より報告



・本日のニコニコ献金

安藤 整治会員	入会記念祝として
宮崎 結華会員	入会記念祝として
川野 龍弥会員	誕生祝として
長江 勉会員	誕生祝として
石井 昌宏会員	結婚祝として

◆ポールハリスフェロー表彰 早津会員



・本日のプログラム

「次年度活動計画発表」

担当 次年度会長・幹事

◆前田エレクトより次年度会長方針



2019-2020 年度 マーク・ダニエル・マローニー RI

会長のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」

です。このテーマの下、奉仕を通じて有能で思慮深く、人々が手を取り合い、行動を起こすための「つながり」を求めており、その活動指針となる強調事項を 4 つ挙げております。

- 1、ロータリーを成長させること。
- 2、クラブよりも家庭に近い『家族』、互いの時間を補完し合う文化の構築。
- 3、多忙なる会員でもリーダーとなれるための道を開くこと。
- 4、国連との継続したコミットメントの共有。

また、RI 第 2500 地区 吉田ガバナーが掲げる地区活動方針「知らずで語れず」、ロータリークラブに関する知識、理解度を高めて行かなければ伝える事は出来ないし、会員増強につながっていかないと仰られております。我がクラブでは自分が入会 7 年目ですが、6 年間で会員数 8 人増となっております。これ

を維持し更なる会員増強を目指していくためには、各会員の例会出席率を上げ様々な情報・体験の共有が必要不可欠と考えます。会員同士の「つながり」を強くしていく事が魅力あるクラブ創りに反映され、奉仕を通じて地域社会との「つながり」を深めて行きたいと考えます。RI 会長の講演では会員増強について必要なのは組織的なアプローチと伝えておりクラブ全体での情報共有、行動が求められます。

私のテーマは『職業奉仕』です。わざわざ1年間のテーマにする事も無いのですが、敢えて初心に戻りクラブ全体で再認知していきたいと思います。職業奉仕の内容については割愛しますが会員一人一人、個人が自分の職業を通して行う心の持ち方ですから、わざわざクラブ内で話し合うことも無く全員がその心を持って行動していけば、クラブ自身が変化を遂げ各会員が誇りに思うようになると信じます。

私の行動原理、『他人の喜ぶような言葉や行いを、自分の人生の楽しみとする』

最後にクラブ会長として1年間、いついかなるときも真剣に会員皆様と共にクラブ運営を行ってまいります。よろしくお願い致します。

重点目標

- 1、 職業奉仕・社会奉仕の実践
- 2、 例会出席率の向上
- 3、 親睦委員会の変革

◆次年度幹事 早津会員



会長方針に基づき、円滑なクラブ運営、また各委員会および会員の皆様との連携を図りながら例会を進めてまいります。国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー氏の会長テーマのなかで 最初の強調事項はロータリーを成長させることです。私たちの奉仕活動やプロジェクトのインパクトを成長させること、また最も重要なのはこれからより多くのことを達成するために会員を増やすことと延べ 更にロータリーの経験の中核にあるのは「つながり」である事を信じてるとのことでした。

一人一人が「ロータリーの目的」を行動に現し、会員相互の親睦、社会奉仕、職業人としてロータリー活動を邁進されるよう運営に努めて参りたいと考えております。一年間宜しくお願い致します。

◆次年度会計 長江会計



クラブ会計の任務は、クラブ細則に定められている通り、すべてのクラブ資金を管理保管し、毎年1回及びその他理事会の要求ある毎にその説明を行い、その他通常その職に付随する任務を行うにあると定められており、これを遵守すると共に、クラブ収支予算書に基づき、幹事と連携を密にし、資金の受入や、支払いについて敏速に遂行し、四半期毎に予算執行状況を理事会に報告し、また財務報告書をつくり、クラブ財政の収支を健全に保ち、明確な会計を行います。

クラブ財務と資金管理

- ・クラブ資金、プロジェクト資金、補助金の管理
- ・会費の徴収
- ・地区賦課金とRI人頭分担金の支払い
- ・クラブや理事会へ定期的な財務報告
- ・ロータリー財団への寄付記録の確認
- ・クラブ予算の作成、予算のモニタリング
- ・次期会計への引き継ぎ
- ・年次財務報告書の作成

◆次年度会員増強委員会 木内委員長



今年度の会員増強委員会は、会員数の維持と、更なる増強を図るためロータリー情報委員会、会員選考委員会との情報交換を進め、年度内に10%増を目標に新会員を獲得すべく活動して行きたいと思っております。それには会員の協力と積極的な行動により成し遂げると信じております。

年度内には家庭集会在2回、お客様招待例会2回、ゲスト講話、など、会員候補者が参加出来る機会を増し活動していきます。

会員維持に付きましては、例会出席の少ない会員の声掛けをスポンサーを通じて、例会への出席依頼をする。サポートは当委員会・会長、幹事が行い、帯同等など補佐を行い維持して行くと考えております。

【今年度の目標】

- ① 今年度の新入会員数（10%増）
- ② 例会への招待者を増やす
- ③ 他の委員会との連携し増強を後押
- ④ 例会出席の少ない会員のサポートを

◆次年度ロータリー財団米山委員会 長倉委員長



ロータリー財団には、国際ロータリーの慈善部門で、ロータリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられています。財団の補助金を通じて、ロータリアンは、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成するために活動しています。クラブ・ロータリー財団委員会の役割は、社会奉仕と国際奉仕において、プログラムへの参加と寄付を通じて財団を支援する計画を立て、実施することです。

- ・例会にて、財団に関してクラブ会員を教育し、研修を行う
- ・財団プログラムへの参加を呼びかけ、促進する。
- ・クラブと会員がロータリー財団へ寄付を行うように計らう。

米山記念奨学会は、勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間の奨学財団です。

- ・米山記念奨学会の歴史、目的等その存在意義をクラブ会員に理解を図る。
- ・奨学会への寄付の現状把握と推進。
- ・ニュース、トピックの配信

以上、クラブ会員へ米山・財団についての理解を図り、その意義の重要性を認知し、プログラム、寄付に積極的に取り組みクラブへ推し進めていきます。

◆次年度クラブ運営委員会 菊地委員長



クラブ運営委員会は、四つの小委員会、クラブ会報委員会、親睦活動委員会、出席プログラム委員会、広報メディア委員会で構成されております。クラブを運営していくにあたって「要」となる委員会です。その、重要な責務を四つの小委員会、委員長と共に連携と取り、又、意見交換等もしっかりしスムーズな例会作りに務めてまいります。

今年度の重点目標

クラブ会報委員会…スピーディーな会報作成

親睦活動委員会…家族例会、夜間例会の充実さ

出席プログラム委員会…欠席の多い会員への声掛け

広報メディア委員会…新聞社及びSNSでの情報発信



・次回のプログラム

6月7日（金）

「春の清掃例会」

会場 柳町公園→ぱらだいすかふえ 12:30～

担当：広報メディア委員会

・点 鐘 亀岡会長

今週の会報担当：早津壮史会員